

# 令和3（2021）年度 事業報告書

2021年4月1日～2022年3月31日

## 特定非営利活動法人 小児救急医療サポートネットワーク

### I. 総括

令和3（2021）年度事業計画は、電話相談事業を引き続き円滑な運営を行うこと、相談技術の向上、入力やデータ処理の充実、さらに今後の大阪府における小児救急医療や子育てに貢献できるよう、体制の強化や他団体と連携して活動するという以下の3点を目標とした。しかし、今年度もCOVID-19感染の影響は大きく、第5波、第6波では小児患者が増加し、データ処理にも時間を費やした。COVID-19感染に関するマニュアル作成やホームページに医療機関リストを掲載するなど電話相談の支援に努め、研修・学会はオンラインという新たな方法を取り入れたが、体制強化や他団体との連携、啓発などは多くは進まなかった。

1. 電話相談事業の充実を図る
2. 電話相談からの知見を活用し、小児救急に関する啓発を行う
3. NPO法人としての活動を強化する

1. 当団体の運営により、大阪府小児救急電話相談（#8000）事業を行った。感染性胃腸炎やCOVID-19感染症の増加などを受け、相談件数は61,365件と過去最多であった。
2. （一社）大阪小児科医会にオブザーバーを依頼し、運営会議および医会会報上で意見交換を行った。
3. 新型コロナウイルス感染関連の相談を拾い上げ、毎月集計を行ない、大阪府に報告した。
4. 新型コロナウイルス感染対策として、事務局職員の時短・テレワークを導入した。相談業務は、消毒や換気を行いながら継続した。
5. 厚生労働省HPの「新型コロナウイルス感染拡大を踏まえたオンライン診療について」から大阪府小児科標榜医療機関を抜粋したリストを作成し、当団体HPに掲載した。
6. 新生児期、特に生後第1週目の相談は今年度も増加し、育児不安が増加している印象であった。
7. 大阪府#8000の電話相談員の研修はオンラインを併用し、年間2回行った。
8. 電話で説明しにくい子どものケアの方法について、動画を検索し、ホームページでリンク集を掲載した。
9. #8000全国情報センターに9月～11月分の相談に関するデータを提供した。
10. ホームページ改訂を目的に、SOMPO福祉財団基盤強化資金助成を申請し、助成が決定した。

2021年度の課題としては以下が挙げられた。

1. 新型コロナウイルス感染症の小児患者の受診機関について、保健所との連携はできなかった。
2. 新型コロナウイルス感染のデータ収集に際し、事務局の負担が大きかった。
3. 薬に関する相談・小児内科以外の診療科の受け入れなど懸案事項は取り組めなかった。
4. 動画検索では、必ずしも満足できる動画につながらなかった。
5. 新生児期の相談に対し、相談対応や新生児のケアなど今後の取り組みが必要と考えられた。
6. 事務局の人員増など、体制強化は実現に至らなかった。

## II. 各事業報告の詳細

### (1) 小児救急等に関する相談事業

#### ①大阪府小児救急電話相談（#8000）事業

大阪府小児救急電話相談の運営を円滑に遂行することができた。準夜帯 19 時開始、20 時から 4 回線深夜帯 2 回戦を維持した。相談件数は総件数 61,365 件と過去最多であった。

#### ②相談受付票の電子化事業

入力ソフトの受付票の項目を改正し、特にトラブルはなく、入力および情報収集は良好となった。

#### ③（一社）大阪小児科医会にオブザーバーを依頼し、年 2 回の運営委員会での意見交換に加えて、2020 年度の相談事業のまとめについて医会会報に報告した。また、「#8000 の保護者の声を聞いてこれからの大阪の小児医療を考える勉強会」を開催した。

### (2) 普及啓発事業

#### ①小児救急電話相談に関する普及啓発事業

ホームページに、保護者や一般を対象に「子どもの見方」「病気未滿」についてのコラムを掲載、厚労省HP オンライン診療を実施する医療機関から大阪府内小児科標榜機関を抜粋したリストを掲載した。会員ページには、研修スライドを掲載した。

#### ②小児救急に関する講座・講師紹介事業

保護者の家庭看護力向上や保育士を対象にした発信を行った（表 1）。

表 1. 2021 年度講演・講座など一覧表

月日	研修・講演会名	場所	内容
6月7日	大阪府社会福祉協議会	大阪市	保育士研修
7月3日	令和3年度日本小児保健協会 小児救急電話相談スキルアップ研修会	東京都	基礎コース
10月19日・ 1月24日	西宮市ファミリーサポートセンター	西宮市	保育サポーター研修
11月25日	ぴーかぶー	高槻市	保護者対象啓発講座
12月7日	神戸市ファミリーサポートセンター	神戸市	協力会員研修
3月6日	日本小児科医会 #8000小児科医オンラインセミナー	東京都	一般対象公開講座

### (3) 人材養成事業

#### ①電話相談員研修事業

大阪府#8000 相談員を対象とした電話相談の研修は、年間 5 回を計画していたが、後半 1 回は講師が新型コロナ濃厚接触者となり、4 回開催した。今年は ZOOM による WEB を併用したハイブリッド形式で、外部講師として宇田川先生には新生児の特徴と傾向についてお話しいただき、好評であった。第 2 回 3 回はホームページに動画をリンクする目的で、全相談員対象にテーマの募集を行い、決定したテーマを研修参加予定者の小グループで動画を検索し、掲載につなげ、第 4 回はその動画を元に相談について話し合いを行った。

表2. 2020年度相談員研修報告

開催日	場所	研修内容	講師	参加人数
7月10日	たかつガーデン (大阪府教育会館) ZOOM	新生児の特徴と傾向	府立母子医療センター 母性看護専門看護師 宇田川 直子先生	31名
7月下旬	メール	動画テーマ募集と 小児医療の展開についてアンケート	事務局	34名
9月～10月	グループ集合場所	動画検索	事務局	6名
11月27日	上本町事務所	ホームページ動画を見て考える	阿部榮子・福井聖子	21名

## ②電話対応研修事業

クリニック受付事務職・看護師等対象に日本外来小児科学会ワークショップで研修を行った。開催地は京都であったが、大阪市立大学からオンラインで行った。

開催日	場所	研修内容	スタッフ数	参加人数
8月22日	大阪市立大学宮下教室よりオンライン	第31回日本外来小児科学会 ワークショップ	4名	11名

## (4) 調査・研究事業

### ①電話相談内容の分析事業

2021年度小児救急電話相談実績報告書において、年度のまとめを作成した。(一社)大阪小児科医会の会報198号に年度報告を掲載した。

## Ⅲ. 社員総会の開催状況

第7回通常総会 2021年5月22日(土曜日) 13:30～14:30

場所: 上本町事務所 社員総数: 46名 出席者数: 37名(うち委任状出席者 32名)

- 内容: 1. 2020年度事業報告・会計報告について  
2. 2021年度事業計画・事業予算について  
3. その他

以上について、承認を得た。

## Ⅳ. 理事会その他の役員会の開催状況

### 理事会

2021年8月28日(土曜日) 16:00～17:30

場所: 上本町事務所からオンライン 出席: 理事5名・監事1名

1. 2020年度事業報告・会計報告について  
2. 2021年度事業計画・事業予算について  
3. その他

### 定例会

毎月1回 理事長と事務局職員で進捗状況を確認。